

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 株式会社サン・ライフ 上場取引所 大
 コード番号 4656 URL http://www.sunlife.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比企 武
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務支援部長 (氏名) 石野 寛 (TEL) 0463-22-1233
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,608	0.6	246	△19.8	288	△17.6	190	3.5
24年3月期第1四半期	2,592	△3.0	307	1.4	350	4.7	184	26.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 156百万円(23.6%) 24年3月期第1四半期 126百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	30.20	—
24年3月期第1四半期	29.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	34,858	4,220	12.1
24年3月期	35,322	4,158	11.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,220百万円 24年3月期 4,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	0.1	490	0.8	500	1.0	270	2.5	42.69
通期	11,000	1.1	1,300	10.8	1,350	10.9	650	1.6	102.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期1Q	6,820,000株	24年3月期	6,820,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	496,795株	24年3月期	496,795株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期1Q	6,323,205株	24年3月期1Q	6,323,222株
----------	------------	----------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間売上高は前年同期比0.6%増の2,608百万円となりました。

ホテル事業は、積極的な広告・営業活動を展開した結果、婚礼施行組数、宴会件数が増加したことにより売上高は前年同期比15.5%増の798百万円となりました。

式典事業は、引続き定期的なご葬儀勉強会、生前相談会等を開催するとともに、積極的な広告宣伝活動、メンバー会員様とのコミュニケーションを深めるなどの活動を行ってまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、ご葬儀1件あたりの売上高は前年同期比で増加したものの、死亡者数が減少したためご葬儀件数は減少し、売上高は前年同期比4.4%減の1,648百万円となりました。

その他の事業は、介護サービス利用者、老人ホーム入居者、保険加入者の増加を目指すため、積極的な広告活動、サービス品質向上などの活動を深めてまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、老人ホームの新規入居者が前年同期比で減少したため、前年同期比8.3%減の161百万円となりました。

営業費用は、ホテル事業の売上増加に伴う仕入の増加等により、前年同期比3.4%増の2,361百万円となりました。

これらの結果、営業利益は前年同期比19.8%減の246百万円、経常利益は前年同期比17.6%減の288百万円、四半期純利益は受取保険金の計上、法人税等の減少により、前年同期比3.5%増の190百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は34,858百万円となりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ463百万円減少し、34,858百万円となりました。これは、有価証券が減少した一方で、現金及び預金の増加等による流動資産の増加55百万円、減価償却費の計上等による有形固定資産の減少107百万円、のれんの償却等による無形固定資産の減少60百万円、供託金の取り崩し等による投資その他の資産の減少349百万円によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ525百万円減少し、30,638百万円となりました。これは、未払金の減少203百万円、未払法人税等の減少281百万円等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ61百万円増加し、4,220百万円となりました。これは、利益剰余金の増加96百万円、その他有価証券評価差額金の減少34百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、概ね予想通り推移しており、現時点では平成24年5月9日に公表いたしました当期連結業績予想はそのまま据え置くことといたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、当該変更が当第1四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,569,568	8,980,865
売掛金	333,643	280,072
有価証券	1,075,689	799,298
商品及び製品	37,929	41,302
原材料及び貯蔵品	73,996	66,519
その他	288,721	267,387
貸倒引当金	△5,234	△5,865
流動資産合計	10,374,314	10,429,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,834,895	6,737,072
土地	9,426,281	9,426,281
その他(純額)	327,695	317,707
有形固定資産合計	16,588,872	16,481,061
無形固定資産		
のれん	1,360,863	1,302,541
その他	396,423	393,779
無形固定資産合計	1,757,287	1,696,320
投資その他の資産		
供託金	1,973,165	1,273,165
その他	4,679,537	5,031,123
貸倒引当金	△55,803	△56,759
投資その他の資産合計	6,596,899	6,247,528
固定資産合計	24,943,058	24,424,910
繰延資産		
開業費	4,719	4,129
繰延資産合計	4,719	4,129
資産合計	35,322,093	34,858,621

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	571,803	531,051
未払金	408,059	204,850
未払法人税等	366,200	84,535
引当金	138,850	88,875
その他	788,733	884,402
流動負債合計	2,273,647	1,793,715
固定負債		
前払式特定取引前受金	28,080,599	28,040,954
引当金	217,305	221,153
その他	591,925	582,453
固定負債合計	28,889,830	28,844,561
負債合計	31,163,478	30,638,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	236,733	236,733
利益剰余金	3,822,809	3,918,907
自己株式	△480,030	△480,030
株主資本合計	4,189,512	4,285,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,897	△65,264
その他の包括利益累計額合計	△30,897	△65,264
純資産合計	4,158,615	4,220,345
負債純資産合計	35,322,093	34,858,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,592,358	2,608,239
売上原価	1,827,024	1,901,544
売上総利益	765,334	706,695
販売費及び一般管理費	457,581	459,803
営業利益	307,752	246,892
営業外収益		
受取利息	9,421	13,948
受取配当金	13,231	14,208
前受金月掛中断収入	19,780	12,734
不動産賃貸収入	3,952	4,269
投資有価証券売却益	66,580	0
その他	11,718	14,810
営業外収益合計	124,684	59,971
営業外費用		
不動産賃貸費用	2,808	2,153
前受金復活損失引当金繰入額	15,515	12,319
投資有価証券売却損	40,051	—
複合金融商品評価損	11,120	—
その他	12,809	3,730
営業外費用合計	82,304	18,202
経常利益	350,132	288,660
特別利益		
受取保険金	—	41,541
特別利益合計	—	41,541
特別損失		
固定資産除売却損	514	899
投資有価証券評価損	896	—
特別損失合計	1,410	899
税金等調整前四半期純利益	348,721	329,302
法人税、住民税及び事業税	92,155	85,115
法人税等調整額	71,989	53,241
法人税等合計	164,144	138,356
少数株主損益調整前四半期純利益	184,577	190,946
四半期純利益	184,577	190,946

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	184,577	190,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,885	△34,367
その他の包括利益合計	△57,885	△34,367
四半期包括利益	126,692	156,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,692	156,578

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	691,036	1,725,485	2,416,522	175,836	2,592,358	—	2,592,358
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,573	—	31,573	4,631	36,204	(36,204)	—
計	722,610	1,725,485	2,448,095	180,467	2,628,563	(36,204)	2,592,358
セグメント利益	25,768	459,922	485,691	46,288	531,979	△224,227	307,752

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。
- 2 セグメント利益の調整額△224,227千円には、セグメント間取引消去9,375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△233,602千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	798,143	1,648,770	2,446,914	161,325	2,608,239	—	2,608,239
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,180	—	28,180	4,688	32,869	(32,869)	—
計	826,323	1,648,770	2,475,094	166,014	2,641,108	(32,869)	2,608,239
セグメント利益	53,452	383,409	436,862	30,868	467,731	△220,839	246,892

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。
- 2 セグメント利益の調整額△220,839千円には、セグメント間取引消去12,678千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△233,518千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。